

平成24年(2012年)3月期・第2四半期

決算の概要

2011年4月～9月

グローバルな複合専門商社

住金物産株式会社

平成24年(2012年)3月期・第2四半期

決算のポイント

事業構造の改革により、営業利益率を改善し、大幅増益を達成

営業利益率 1.0%(前年同期) → 1.5%(当期)

営業利益 39億(前年同期) → 58億円(当期) 47.6%増益

自己株式の取得終了

2011年5月2日開催の取締役会での決議に基づく自己株式の取得が2011年7月28日終了

取得した株式の総数 ; 2,000,000株

株式の取得価額の総額 ; 373,661,000円

■連結損益計算書

(億円)

	11年9月期	10年9月期	増減額	増減率
売上高	3,978	3,893	85	2.2%
売上総利益	299	277	21	7.7%
販売管理費	240	237	2	1.0%
営業利益率	1.5%	1.0%		
営業利益	58	39	18	47.6%
(内持分法投資損益)	(2)	(8)	(△5)	
営業外損益	1	3	△2	
経常利益率	1.5%	1.1%		
経常利益	60	43	16	37.6%
特別損益	△1	△9	8	
税金	△26	△13	△13	
当期純利益	34	22	12	55.8%

1株当たり純利益	21.26 円	13.55 円	7.71 円
----------	---------	---------	--------

■連結バランスシート

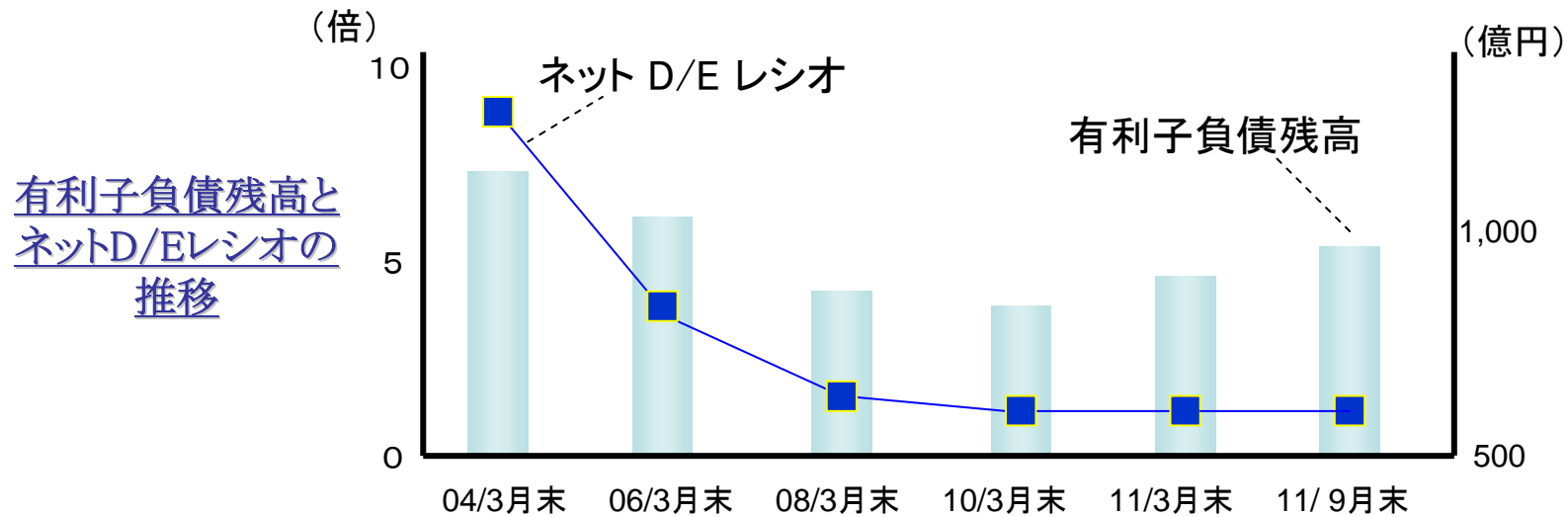
(億円)

	11年9月末	11年3月末	増減額	増減率
流動資産	2,906	2,772	133	4.8%
有形・無形固定資産	329	329	△0	△0.2%
投資その他	293	281	11	4.1%
資産合計	3,528	3,384	144	4.3%
有利子負債	980	895	84	9.5%
その他負債	1,938	1,894	43	2.3%
負債合計	2,918	2,790	128	4.6%
株主資本	612	587	25	(株主資本増減内訳)
その他有価証券評価差額金	5	8	△3	剰余金の配当 △5
為替換算調整勘定	△27	△27	△0	当期純利益 +34
繰延ヘッジ損益	△3	△1	△1	自己株式の取得△3
評価・換算差額等 計	△25	△20	△5	合計 +25
少数株主持分	22	26	△3	
純資産合計	610	593	16	2.7%

自己資本比率	16.6 %	16.8 %	
NET DER	1.5 倍	1.4 倍	
1株当たり純資産	362.90 円	346.30 円	16.60 円

■連結キャッシュフロー

		11年9月期	10年9月期	(億円)
	営業活動によるCF	△30	+20	
	投資活動によるCF	△31	△41	
フリーCF		△62	△20	
財務活動によるCF		+60	+31	
現金及び現金同等物の増減等		△1	+9	



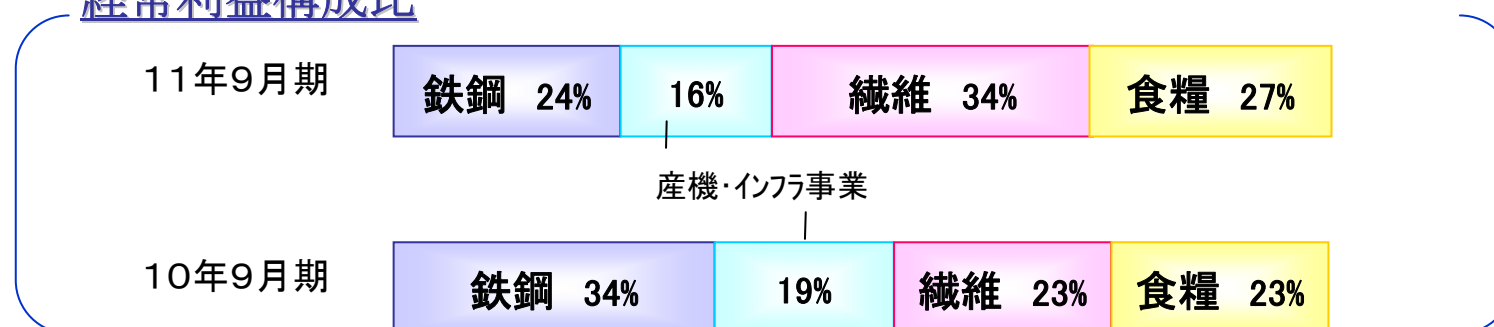
有利子負債 (億円)	1,201	1,016	838	807	895	980
ネットD/Eレシオ (倍)	8.6	3.6	1.6	1.3	1.4	1.5

■セグメント別 連結業績

(億円)

	11年9月期		10年9月期		増減額		増減率	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
鉄 鋼	2,117	14	2,082	16	35	△1	+2%	△11%
産機・インフラ事業	512	9	520	9	△7	0	△2%	+4%
織 維	796	20	735	10	61	9	+8%	+87%
食 糧	545	16	549	10	△4	5	△1%	+53%
その他事業	6	0	6	△3	0	3	+10%	
合 計	3,978	60	3,893	43	85	16	+2%	+38%

経常利益構成比



■連結業績予想

※通期業績予想につきましては、前回予想を上方修正いたしました。

			<参考> (億円)	
	11年9月期 (実績)	12年3月期 (予想)	11年3月期 (実績)	増減額
売上高	3,978	8,300	7,909	391
営業利益	58	126	102	24
営業利益率	1.5%	1.5%	1.3%	
経常利益	60	127	117	10
当期純利益	34	65	57	8
総資産	3,528	3,700	3,384	316
自己資本	587	613	567	46
有利子負債	980	980	895	85
自己資本比率	16.6%	16.6%	16.8%	
NET DER	1.5倍	1.4倍	1.4倍	

※ 本資料で記載されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

グローバルな複合専門商社 住金物産

経営課題

1

価値創造型・加工メーカー型機能の強化

国内事業の競争力再強化と海外事業展開の加速

投資計画	国内	海外	合計
08~10年	90	68	158億円
11~13年	70	130	200億円

2

4事業でバランスよく利益確保し、
経常利益200億円水準への引き上げ

3

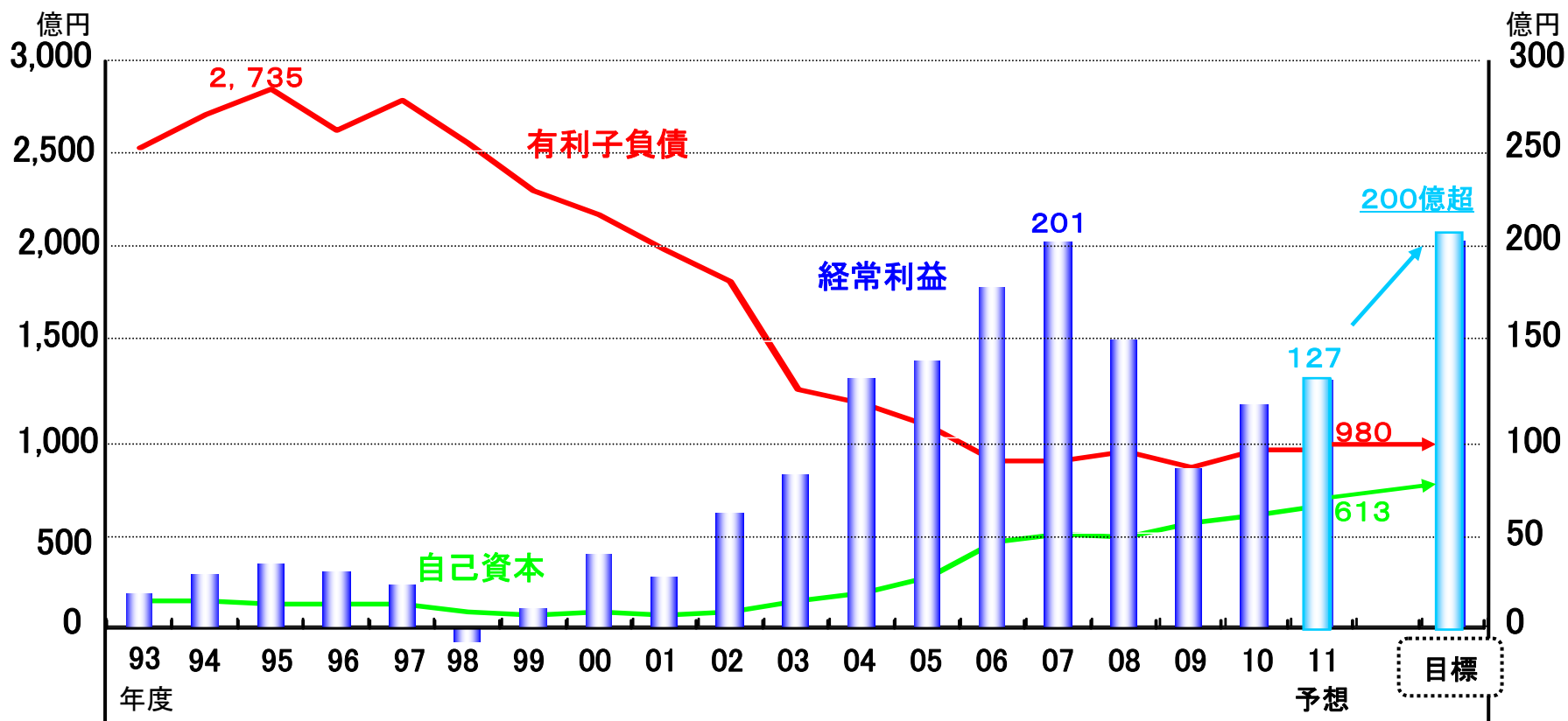
プロフェッショナル人材の育成と
グローバル対応力強化

4

リスクマネジメントの強化

5

株主への利益還元
継続的な配当と機動的な自己株式取得



トピックス

- **インドネシアにジャカルタ事務所開設 2011/05**
- **台湾の焼肉居酒屋チェーンを展開する乾杯股份有限公司と資本業務提携 2011/08**
- **タイ国で大規模太陽光発電(24メガワット)事業に参入 2011/09**
運営会社のロジャナ・エナジー株式会社に30%の出資
- **インドにおけるプレス成形品事業への参入 2011/10**
スキンプッサン・スチール・サービスセンター・インディアを設立
- **米国におけるプレス成形品事業の開始 2011/10**
ケンタッキー・スチール・センターのテネシー工場に、新たにプレス機械を導入
- **大丸鋼材株式会社の株式取得 2011/10**
中部・東海地区における地域密着型取引の拡大による薄板販売体制の強化を図るため、67%の株式を取得
- **アセアンで衣料品製造の3工場新設 2011/10**
ベトナムに1工場、インドネシアに2工場